



大正五年四月六日第三種郵便物認可 大正十年一月二十七日印刷納本(毎月一回一日發行)

哲學研究

第六卷第二册

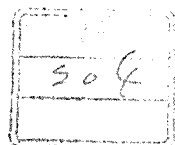
第九十五號

大正十年二月一日發行

喜劇と妄想(承前).....醫學博士 今村新吉	認識主觀の問題(承前).....文學博士 田邊元	意志の本質.....文學士 大脇義一	カントとシユライエルマツヘル文學士 勝部謙造	パウル・ナトルプ「ベスタロツチの理想主義」(一九一九年) を讀む.....文學士 長田新	ナン氏の教育說.....文學士 伊藤猷典
-------------------------	--------------------------	--------------------	------------------------	---	----------------------

京都帝國大學文學部

京都哲學會



京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
 - 一、毎年春秋二回公開講演會ヲ開ク
 - 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
 - 一、書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年參圓四拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

書記

文學博士	波多野精一
文學博士	西多幾多郎
文學博士	朝永三十郎
文學士	千葉胤成
文學博士	狩野直喜
文學博士	米田庄太郎
文學博士	高瀬武次郎
文學博士	田邊元
文學士	務臺理作
文學士	植田壽藏
文學博士	野上俊夫
文學博士	松本文三郎
文學博士	深田康算
文學博士	藤井健治郎
文學博士	小西重直
文學士	澤村專太郎
文學士	寶嚴方治

の部分の教育に着眼せねばならないと説いてゐるのは特記すべき事項である。

寄贈書籍雜誌

三論集綱要

文學博士 前田慧雲著
東京 丙午出版社發行

宗教哲學の本質及其根本問題

文學博士 波多野 精一著
東京 岩波書店發行

文化科學と自然科學

(リツカート著)

文學士 近藤 哲雄譯
東京 大村書店發行

二程子の哲學

文學博士 宇野 哲人著
東京 大同館發行

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、東洋哲學、六合雜誌、學校教育、教育、内外教育評論、教育學術界、教育界、教育研究教育時論、幽り事、佛教學雜誌、佛教大學通信講義。

前 號 目 次

意識の程度に就いて……………	文學士	千葉	胤成
教育の基礎觀念としての自我……………	文學博士	吉田	熊次
古神道に於ける道德意識とその發達……………		村岡	典嗣
前行の視野鬭争の後行の視野鬭争に及ぼす影響……………	文學士	黒田	源次
彙報……………			

會 告

一、本會へ入會希望ノ方ハ直接本會宛テニ御申込被下度候
 一、會員ニシテ轉居セラレタル節ハ直チニ其旨御報知被下度候
 一、會費ハ振替口座大阪參〇六六叁番、京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・交換雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學 京都哲學會
 文學部 內 振替口座大阪參〇六六叁番

價 定

冊	數	定	價	一	郵	稅
一冊	冊	金	四	拾	錢	金
六冊	(前金)	金	貳	圓	貳	拾
十二冊	(前金)	金	四	圓	四	拾
		不	申	受	不	申

文 規 定

●會員にあらざる講讀者の御註文及び廣告に關する件は内
 外出版株式會社へ御申込下され度候
 ●本誌の御註文はすべて代金郵稅共前金にて御送り下さる
 べく候
 ●振替貯金にて御送金は(振替大阪三三九五五番)内外出版
 株式會社宛に類上候
 ●前金切れの場合は帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに
 付直に御拂込下され度候
 ●見本御入用の場合は金參拾錢御送り下され度候
 ●特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下
 され度候

大正十年一月二十七日印刷納本
 大正十年二月 一日發 行

第五十九號 第六卷 第二册

不許複製
 禁 轉 載

編輯者 京都帝國大學文學部內

京都哲學會

右代表者 寶 嚴 方 治

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 須磨勘兵衛

印刷所 内外出版株式會社印刷部

發 行 所

京都市下京區北小路通新町西四番地 内外出版株式會社
 京都市京橋區加賀町十番地 内外出版株式會社
 振替口座大阪三三九五五番

發 賣 元

京都市下京區北小路通新町西四番地 内外出版株式會社
 京都市京橋區加賀町十番地 内外出版株式會社
 振替口座大阪三三九五五番

賣 捌 所

(東京) 東京堂、東海堂、北隆館、
 上田屋、(大阪) 盛文館、三文社
 (神戸) 寶文館、川瀬書店

文化諸問題の解決

文學士 土田杏村著

文化主義原論

三月中
刊行

其の學識と其の心熱とを以て今や論壇の寵兒たる土田氏の新著大冊也。從來の經濟學は英國功利主義の哲學に立脚したり。經濟理想論に於て功利主義的となるは自然の勢也。フエビアン協會派に對してナシヨナル・ギルドの起りたるは、實は自ら英國經濟學の破産を語るものに非ずして何ぞ。著者は本書に於て其の文化主義の立場より忌憚無く現代の改造諸主張を批評し經濟理想論のカント化を提唱したり。此れ經濟學界眞に一の新らしき研究也。一面に於ては本書は最も完全なる最新ギルド社會主義の解説書批評書也。

- 第一編 總論、第二編 經濟理想論、第三編 文化主義政策論、
第四編 唯物史觀批判、第五編 ギルド社會主義批判

發行所 內外出版株式會社

（番一四一一話電五五九二三阪大替振） 入西町新通路小北市都京